

うつる病気「感染症」について知ろう！

～その1 感染症の病原体について～

監修 千葉県医師会 広報・ホームページ委員会

新型コロナウイルスの流行で、「感染症」という言葉を聞く機会が多くなったと思います。実は、感染(うつること)する病気は一つだけではありません。

いろいろな感染症を知ること、どのように予防したらいいかが見えてきます。
みなさん、自分の身体を自分で守っていきましょう！

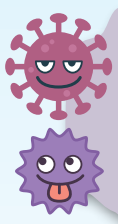


「病原体」と「感染症」



病原体とは、病気を引き起こす小さな生物のことです。病原体が人間のからだに侵入してくることで、人間にとってよくない症状が出る病気のことを「感染症」といいます。

病原体ってどんなもののなの？



ウイルス

- ・新型コロナ
- ・インフルエンザ
- ・ノロ
- ・肝炎 など



細菌

- ・黄色ブドウ球菌
- ・クラミジア
- ・腸管出血性大腸菌
- ・肺炎球菌 など



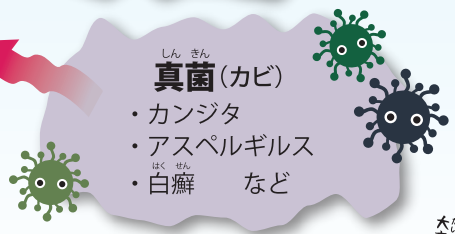
寄生虫

- ・回虫やギョウ虫
- ・アニサキス など

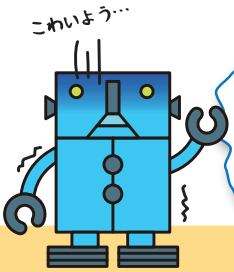


真菌(カビ)

- ・カンジタ
- ・アスペルギルス
- ・白癬 など



これら病原体が体内に入ったり、増えることで「感染」が成立します。



ひえ～、
目に見えない病原体が多いから怖いよね…。
でも、この病原体たちは、
どこにいて、どうやって
入ってくるの？

いいところに気づきましたね！
病原体が人間のからだに
入ってこなければ感染しないのなら、
どうやって侵入してくるかを知れば、
感染リスクを小さくできそうですね！
病原体がどこから入ってくるのか、
みてみましょう！





病原体はどうやって体に入ってくるの？

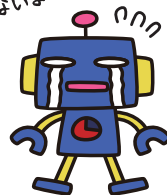
それぞれの病原体によって、
すんでいる場所も、
感染方法も異なります。



すまいは別々！



感染したくないよー！！



病原体の侵入方法と予防策！

★感染症対策は基本的に「手洗い」が重要です！
★ワクチンがあるものは、ワクチン接種としています。



ワクチン接種
家庭用の漂白剤薄め液で消毒

マスク・手洗い・うがい
海外（発症地域）に行く人に対応薬あり

十分な加熱



せきやくしゃみの しぶきを吸って感染 （飛沫感染）



病気の例

- ・新型コロナ
- ・インフルエンザ
- ・マイコプラズマ
- ・かぜ症候群
- ・百日咳
- ・風しん など

空中にただよう感染源から感染 （空気感染）

病気の例

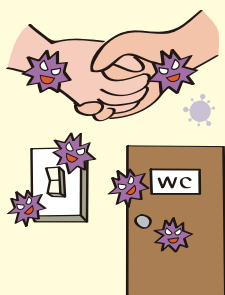
- ・新型コロナ
- ・麻疹
- ・ノロウイルス
- ・結核 など



感染した人がさわったものにさわって感染 （接触感染）

病気の例

- ・イボウイルス
- ・ものもらい
- ・白癬菌 など



主に飲食物から感染 （経口感染）

病気の例

- ・ノロウイルス
- ・食中毒 など



動物や昆虫から感染 （媒介生物からの感染）

病気の例

- ・日本脳炎
- ・マラリア など



※ほかに、出産時などに、母親から子どもに感染する「母子感染」などもあります。

病原体がどのように入ってくるのかがわかりましたね。私たちが
感染症にかかりにくくするためには、**感染源と感染経路を知り、
ふだんの生活で注意していく**ということが大切です。



ねえ見て見て
病原体に
負けない体を
手に入れたロボ

人間は、病原体が体に入ってきたても、すべての人が
病気になるわけでは
ありません。そのヒミツは…



感染症にかかりにくくするための2つのポイント！

- ① 感染経路を知って、病原体をからだに入れない！
- ② 感染症にかかりにくいからだを作る！

次号「感染症にかかりにくいからだを作る！」につづくッピ！

